

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンのお取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接のお取引先を通じてその先のお取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、お取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、お取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- a. 企業間の連携（オープンイノベーションを活用した、新規事業創出に取り組みます。）
- b. 環境を考慮した連携（お取引先との連携を通じ、環境に配慮した原材料・包装資材の積極的利用拡大を進めます。また、歩留まり率を向上する技術を積極的に取り入れ、廃棄物量低減に努めます。）

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、お取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のは正に積極的に取り組みます。

①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

②支払条件

下請代金は現金で支払います。また、支払サイトを60日以内とします。

③知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

④働き方改革等に伴うしわ寄せ

お取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他

企業理念

- ・私達の“お菓子”に関わるより多くの人々が、笑顔の毎日をおくれますよう、責任と誇りをむねに、美味しさと安全を追求しつづけます。
- ・お客様やおお取引先はもちろん、そしてまずは従業員が物心両面の充実を感じられる企業環境の創造に取り組みます。

上記にかかげた企業理念に基づいたサプライチェーンとのパートナーシップを構築し、新たな価値創造に取り組みます。上記の企業理念に基づいたサプライチェーンとのパートナーシップを構築し、新たな価値創造に取り組みます。

2024年3月15日

株式会社旭製菓

企 業 名

代表取締役社長 守下 綾子

役職・氏名（代表権を有する者）